

**平成 21 年度当初予算 重点的な取組別概要**  
**<みえの舞台づくりプログラム>**

元気 3 : 食に学び、食を育む環境づくりプログラム (主担当部 : 農水商工部)

**<プログラムの目標>**

県民の皆さんが、三重県の食の魅力や価値を理解し、食に関する正しい知識を学ぶことにより、豊かで健全な食生活が広がるなかで、県民ニーズに応えた安全・安心で魅力ある県産食材の提供に向けた生産者などの取組が進められています。

**<構成事業(担当部)>**

- (1) 地産地消情報発信事業(農水商工部)
- (2) 健康食育推進事業(健康福祉部)
- (3) 学校食育推進事業(教育委員会)
- (4) 地域連携創造支援事業(農水商工部)
- (5) みえの食・安心安全確立推進事業(農水商工部)
- (6) 食の安全・安心地域力向上事業(農水商工部)
- (7) 「みえの食」魅力づくり応援事業(農水商工部)
- (8) 新たな「みえの食材」供給促進事業(農水商工部)
- (9) 森の恵みの価値向上事業(環境森林部)

**<プログラムの想定事業費>**

(単位:千円)

	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
策定時の見込額 1	140,072	90,000	88,000	88,000
予算額等 2	79,294	81,172	95,675	

1 第二次戦略計画策定時における計画記載額

2 H19 年度は決算額、H20 年度は予算現額、H21 年度は当初予算額

**<構成事業の目標> 20 年度実績値は 1 月末現在で把握できる見込み値を示しています。**

目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
(1)地産地消・食育情報誌の発行回数	目標値	-	4 回	4 回	4 回	4 回
	実績値	4 回	4 回	4 回		
(2)セミナー・研修会等への参加人数	目標値	-	2,000 人	2,500 人	3,000 人	3,000 人
	実績値	-	2,340 人	2,700 人		
(3)朝食を毎日食べる小学生の割合	目標値	-	91%	94%	97%	100%
	実績値	88%	89%	87%		
(4)地域における連携活動の実践数(累計)	目標値	-	5 件	9 件	(11 件) 26 件	(13 件) 33 件
	実績値	-	7 件	19 件		

(5)人と自然にやさしい みえの安心食材登録件 数(累計)	目標値	-	453件	620件	695件	770件
	実績値	421件	546件	628件		
(6)県の「食の安全」の 取組の認知度	目標値	-	45%	46%	(47%) 49%	(48%) 50%
	実績値	44%	45%	48%		
(7)「みえ地物一番の日」 の協力店舗等の数	目標値	-	940か所	985か所	1,030 か所	1,075 か所
	実績値	895か所	907か所	985か所		
(8)新たな「みえの食材」 生産供給システムの実 験件数	目標値	-	3件	3件	3件	3件
	実績値	-	3件	3件		
(9)品質・衛生管理マニ ュアルによる特用林産 物生産割合	目標値	-	10%	20%	(30%) 35%	(35%) 40%
	実績値	6.6%	18%	33%		

(4)の目標値欄の上段括弧書きは2008年(平成20年)版県政報告書記載値、下段は修正値

(6)(9)の目標値欄の上段括弧書きは第二次戦略計画記載値、下段は修正値

#### <進捗状況(現状と課題)>

- ・社会情勢や生活環境の変化の中で、県民の皆さんの食に関する正しい知識の欠如や健全な食生活の喪失などが進み、生活習慣病の増加や、朝食を完全欠食している児童生徒の存在など、さまざまな課題が顕在化しています。
- ・食品関連事業者による偽装表示など、消費者の信頼を損ねる事案が相次ぎ発覚しており、食に関する信頼が低下してきています。
- ・県民の皆さんの心身の健康と豊かな食生活の実現に向けた「生産から消費までの望ましい食の循環」を構築するため、さまざまな主体が実践的に活動していくしくみづくりが必要になっています。
- ・これらのことを踏まえ、食育や地産地消活動を幅広く地域に展開させるため、本年度これまでニュースレターを3回発行し、毎月ごとに情報紙を配布するとともに、メールマガジンを32回発信するなど、さまざまな情報を県民に提供しました。
- ・6月の食育月間には、様々な分野の食育の取組を学ぶ「食育公開講座」を開催しました。
- ・県内各地での食育や地産地消の普及・啓発のため、食育推進指導者等を対象に食事バランスガイドに関する研修会を5回開催するとともに、食の安全・安心交流会を6回開催しました。
- ・県内9地域に構築された「地域サロン」を通じ、多様な主体が連携した地産地消や食育推進のためのモデル的な実践活動が、県内12か所で取り組まれています。
- ・今後とも、こうした取組を着実に進めるとともに、生産現場の様々な取組を消費者に理解いただけるような活動を展開していくことが必要です。

#### <平成21年度の取組方向>

学校や家庭、事業所、生産現場などの様々な地域やステージで、食事バランスガイドの普及や子どもたちに対する望ましい食習慣の習得、地産地消運動、食の安全・安心県民運動などに取り組む多様な主体の活動を促進するとともに、各地域に構築された「地域サロン」を生かして、その連携を深めていきます。

生産者や食品関連事業者自らによる、安全・安心の確保や環境貢献を中心とした生産、流通の

取組を促進するとともに、そのことにより高まる県産食材の価値を県民にわかりやすく伝えていきます。

意欲ある生産者、生産者団体等と協働により、消費者の嗜好に合った、安全・安心な食材の生産技術の確立に向けた取組を進めます。また、魅力ある食材の開発に取り組む事業者の支援を行っていきます。

#### <他の主体の参画内容>

- ・地域住民やNPOは、学校等のさまざまな主体と連携して、食育に関わる実践活動に取り組むとともに、生産者等のさまざまな主体と協働して、地産地消に関わる実践活動や食の安全・安心に関する普及啓発活動等に取り組めます。
- ・生産者、生産者団体は、安全・安心で環境に配慮した農林水産物の生産に取り組むとともに、生産現場の取組についての情報発信に取り組めます。また、県産食材の価値向上や魅力づくりに取り組むとともに、県民ニーズに応じた食材の生産供給の拡大に取り組めます。
- ・食生活・栄養指導団体は、講座開設や普及啓発等をとおして、県民の食生活改善指導に取り組めます。
- ・食品関連事業者は、安全・安心な農林水産物や食品加工品の生産・流通に取り組むとともに、食の安全・安心に係る情報発信や啓発活動に取り組めます。また、県産食材を用いた食品加工品の魅力づくりに取り組むとともに、「みえ地物一番の日」の取組に参加します。
- ・市町は、食育に関する教育や普及指導をとおして、児童生徒や地域住民に対する食育推進に取り組むとともに、地域における地産地消の実践活動や食の安全・安心の取組を推進します。

#### <主な事業>

地産地消・地域連携創造支援事業【基本事業名：22201 地産地消・食育の推進】(事業(1)(4))  
(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 2 農林水産振興費)

予算額：(20) 42,235千円 (21) 37,189千円

事業概要：地産地消・食育情報の提供を行うとともに、多様な主体が連携して取り組む地域実践活動に対して支援します。また、地産地消を推進する施設整備や団体の食育活動を支援するとともに、学校給食への地域食材の導入を通じた食育の推進をはかります。(地産地消・食育情報誌発行：年4回、地域実践活動：7地区)

健康食育推進事業【基本事業名：33101 健康づくり活動の推進】(事業(2))

(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 1 公衆衛生総務費)

予算額：(20) 5,593千円 (21) 4,621千円

事業概要：広い世代を対象とした健康的な食習慣の形成に向けて、食事バランスに対する理解や「食事バランスガイド」を活用した取組等をはかり、多様な主体と協働した食育活動や県民のライフステージに応じた食環境づくりを推進します。

(食育実施者等を対象とした研修会：8地域)

学校食育推進事業【基本事業名：12206 子どもたちの安全の確保と健康の増進】(事業(3))

(第10款 教育費 第7項 保健体育費 1 保健体育総務費)

予算額：(20) 6,813千円 (21) 4,711千円

事業概要：子どもたちが正しい食事の摂り方や望ましい食習慣を身につけられるよう、学校における指導体制を充実させるとともに、家庭、地域及び関係団体と連携・協力して

地場産物を活用した食に関する指導やさまざまな食体験活動等を推進します。(学校と地域で育む豊かな食体験推進事業委託：1地域、栄養教諭を中核とした食育推進事業委託：2地域)

(一部新) みえの食・安心安全確立推進事業【基本事業名：22201 地産地消・食育の推進】

(事業(5))

(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 2 農林水産振興費)

予算額：(20) 24,947千円 (21) 30,807千円

事業概要：安全・安心で環境に配慮した持続的な農業を進めるため、「みえの安心食材」の供給拡大や、生産工程管理手法(GAP)の導入を進めます。また、「地域特産品(Eマーク)認証食品」の普及拡大を図ります。あわせて、地域における農商工連携による安全・安心な食材を活用した新たなサービス創出に向けたしくみづくりを支援します。さらに、食の信頼確保に向けた食品事業者等による自主的取組を促進するため、トップセミナーの開催や事業者相談等の支援を行います。(モデル産地育成補助：3か所、農商工連携モデル地域補助：1地域)

「みえの食」魅力づくり応援事業【基本事業名：22201 地産地消・食育の推進】(事業(7))

(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 2 農林水産振興費)

予算額：(20) 13,860千円 (21) 11,324千円

事業概要：魅力ある食材の開発や提供に取り組む意欲ある事業者を対象に、アドバイザー派遣や事業者間のマッチング支援などを行います。また、「みえ地物一番の日」キャンペーンでは、学校給食の場面への拡大や、協賛事業者との連携により、消費者へ生産現場の想いを伝えていくしくみづくりを進めていきます。(アドバイザー派遣：60回、マッチング交流会：1回開催、「みえ地物一番給食の日」設定)

森の恵みの価値向上事業【基本事業名：22501 県産材等の安定供給の推進】(事業(9))

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2 林業振興指導費)

予算額：(20) 2,548千円 (21) 2,208千円

事業概要：三重県産特産林産物の安全・安心を確保するとともに付加価値を高めるため、きのこ等の品質衛生管理マニュアルを整備し、生産・流通現場への導入を進めます。(研修会等開催 3回予定)